

特許改革法案がまもなく米国議会へ提出されるとの見通し、IPO 報道  
～ 各主要項目に対する IPO としてのスタンスを公表 ～

2007 年 3 月 16 日  
JETRO NY 澤井、中山

米国知的財産権者協会 (IPO) は 14 日、「特許改革法案が、まもなく (soon) 議会へ提出される」との、レーヒ上院司法委員長 (民、バーモント)、バーマン下院司法委員会裁判所・インターネット・知的財産小委員長 (民、カリフォルニア) 等のコメントを、IPO デイリーニュースにより公表した。同ニュースによると、同改革法案には、109 議会時 (05-06 年) に検討された項目内容の多くが含まれるとの IPO としての見通しを示した上、各項目に関しその立場を明確にした。

IPO は、これまでも 109 議会時 (05-06 年) に一部の産業界から提案された「Coalition Print」<sup>1</sup> (当時の下院法案 (HR2795) の修正案) を支持する決議<sup>2</sup>を行っており、その後も上院法案 (S3818)<sup>3</sup> の独自項目や主要論点に対するスタンス<sup>45</sup>を明らかにしてきたところ。今後も改革法案に対する研究を継続するとしつつ、下記の通り、IPO は 17 の主要項目のうち、先願主義、出願公開制度の例外撤廃などの 11 項目を支持、2 項目については不支持、4 項目についてはスタンスを固めていないと総括している。

予想される特許法改革の各主要項目に対し、IPO が示すスタンスは次のとおり。

- 支持する項目
  - (1) 先願主義への移行、(2) 発明者以外の出願、(3) 出願公開例外の撤廃、(4) 第三者による情報提供、(5) ベストモード規定の廃止、(6) 付与後異議申立制度、(7) 当事者系再審査手続の改善、(8) 先使用権の拡大、(9) 故意侵害、(10) 弁護士費用の敗訴者負担、(11) 損害賠償額算定規定における判例法の取込
- 不支持の項目
  - (1) クレーム解釈問題における中間上訴、(2) USPTO の規則制定権限の拡大
- スタンス表明無し
  - (1) 先行技術の再定義、(2) 不公正行為、フロードの明確化、(3) 裁判地 (Venue)、(4) 米国特許法 271 条 (f)<sup>6</sup> 規定の削除<sup>7</sup>

(了)

<sup>1</sup>[http://www.ipo.org/AM/Template.cfm?Section=Board\\_Resolutions\\_and\\_Position\\_Statements&template=/C/M/ContentDisplay.cfm&ContentID=3342](http://www.ipo.org/AM/Template.cfm?Section=Board_Resolutions_and_Position_Statements&template=/C/M/ContentDisplay.cfm&ContentID=3342)

<sup>2</sup>[http://www.ipo.org/AM/Template.cfm?Section=Board\\_Resolutions\\_and\\_Position\\_Statements&Template=/C/M/ContentDisplay.cfm&ContentID=1745](http://www.ipo.org/AM/Template.cfm?Section=Board_Resolutions_and_Position_Statements&Template=/C/M/ContentDisplay.cfm&ContentID=1745)

<sup>3</sup> 2006 年 8 月 4 日付け知財ニュース「ハッチ上院議員が特許改革法案 (S3818) を上程」を参照。

<sup>4</sup> 2006 年 12 月 8 日付け知財ニュース「IPO が上院特許改革法案に関する対処方針を決議」を参照。

<sup>5</sup> 2007 年 2 月 5 日付け知財ニュース「米産業界が特許改革法案における主要論点 (損害賠償算定条項) の対処方針を決議」を参照。

<sup>6</sup> 2006 年 10 月 30 日付け知財ニュース「連邦最高裁、AT&T v Microsoft 事件の審理を決定」、2007 年 2 月 21 日付け知財ニュース「連邦最高裁、Microsoft v. AT&T 事件の口頭審理を開始」を参照。

<sup>7</sup> (4) については 15 日付け IPO デイリーニュースで追加報道された。